

【イベントレポート】100名以上が参加

多摩市の電動モビリティ試乗会が大盛況で終了！

- ・ 試乗者アンケートでは約90%が電動モビリティに前向きな意見
- ・ 30%以上が交通ルールを知らない事実も

「より快適な生活を提案する」の理念をもとに、電動モビリティの企画・販売を行っている株式会社 Newseed(所在地：東京都多摩市、代表：佐々木 寛暁)は、3月16日(土)、17日(日)に東京都多摩市が主催する「まちづかい社会実験」にて電動モビリティ試乗会を開催。2日間で100名以上が試乗会に参加し、大盛況のうちに終了しました。当日は一般社団法人日本自動車連盟(JAF)東京支部による交通ルール〇×クイズを行い、電動モビリティを運転する上で改めて確認したい交通ルールを周知し、交通事故防止を呼びかけました。

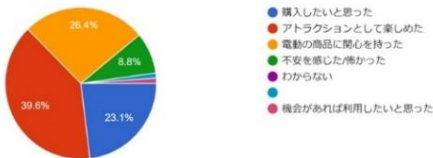


試乗者の90%以上が電動モビリティに肯定的

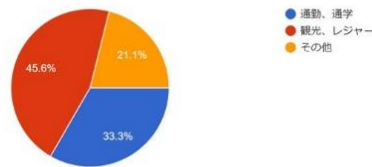
試乗会には10代～70代の男女計112名が電動モビリティを体験。Newseedが販売中の電動キックボード2機種に加え、未発売の電動バイクも先行して体験いただきました。また、試乗者を対象に電動モビリティに関するアンケートを実施し、以下の結果が得られました。Newseedは電動モビリティへの正しい理解と普及、交通ルールの周知を目的に今後も試乗会を開催いたします。

- ・ 試乗者の約90%が電動モビリティに関して前向きな意見を回答。
- ・ 約45%が電動モビリティを「通勤・通学」で使用したいと回答。
- ・ 30%以上が「特定小型原動機付き自転車(通称：特定小型原付)」の交通ルールを知らなかったと回答。

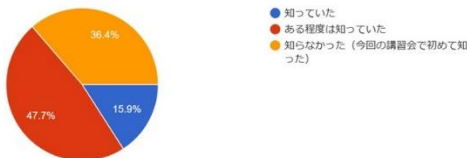
【Q7. 電動モビリティを試乗してどのように感じましたか?】
91件の回答



【Q8. 電動モビリティをどんなシーンで活用したいですか?】
90件の回答



【Q3. 特定小型原付の交通ルールを知っていましたか?】
88件の回答



当日の様子

日時：2024年3月16日(土)-17日(日) 10:00-16:00

場所：パルテノン大通り（パルテノン中央橋）

試乗機：特定小型原動機付自転車

（電動キックボード、電動バイク）

※対象年齢 16 歳以上



参加者からは「楽しかった。」「意外とスピードが出る。」「あまりできない体験ができて良かった。」などの声を聞くことができました。

多摩市まちづかい社会実験について

3月11日(月)～24日(日)まで多摩センター駅前のパルテノン大通りを中心に多摩センターの「つかい方」について市民のアイデアを基に空間演出の社会実験を実施します。未来の多摩市を考え、「あったらいいね」「こうなったらいいね」そんな共感が生まれるシーンを試して考える場です。

多摩市 HP：<https://www.city.tama.lg.jp/kurashi/machi/tamacenter/1012091/1012093/1014283.html>

株式会社 Newseed について

弊社はこれまでオリジナル商品や日本にはまだない新しい商品を中心に企画・製造を行い、お客様が心から快適に使用することができる商品を提供してきました。さまざまなライフスタイルにあったオリジナルブランドを展開し、「さらに快適な生活を提案する」をコンセプトに、身近な生活に明るく楽しくちょっとうれしいをお届けします。

【会社概要】

商号：株式会社 Newseed

代表者：代表取締役 佐々木 寛暁

所在地：〒206-0034 東京都多摩市鶴牧 3-2 ブリリア多摩センター1F

設立：2008年10月1日

事業内容：電動モビリティ商品、レジャー商品の企画・製造

資本金：300万円

URL：<https://newseed.co.jp/>

